

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをぎざぎざしましょう



1月

- 消防出初式
- 成人式



新成人581人を代表して上田克生さんと藤木悦代さんが誓いの言葉を述べる。

- 「美しい日本の歩きたくなるみち」500選に「竹の径」が選ばれる

2月

- JR向日町駅前広場完成



誰もが利用しやすい駅前へ、歩道などを整備。3月には、からくり時計も設置。

- 文化資料館展示「くらしの道具展」
- 図書館開館20周年記念特別展「樫の文化財」

3月

- 地域福祉計画策定に向け市民座談会を開催
- 総合型地域スポーツクラブ「ワイワイスポーツクラブ」設立



ワイワイスポーツクラブでは、気軽に家族や仲間とスポーツを楽しむことができる。

- 乙訓・八幡歴史ウォーク
- 市民ふれあいコンサート
- JR向日町駅前からくり時計を設置
- 大極殿公園の拡張工事が完了



宝幢跡(鶏冠井町秘所)の部分が拡がり、市民の皆様がより憩える史跡公園へ。

- 次世代育成支援対策行動計画「むこう・元気子ども支援プラン」策定
- 「第5期向日市平和行動計画」策定

4月

- 桜まつり
- 防犯パトロールを行う公用車に青色回転灯を搭載



「防犯の広告塔」として、定期的に市内を巡回するなど、犯罪防止に努める。

5月

- 綾部市との友好交流ウォーキング
- 物集女車塚古墳石室一般公開
- 防災パトロール
- 補助金等検討委員会の初会議が開かれる

6月

- 環境月間事業
- 水道フェア開催

平成17年(2005年)ももうすぐ終わろうとしています。今年、向日市出身のプロ野球選手、千葉ロッテマリーンズの今江敏晃選手がシーズン通して活躍され、日本一に輝いた日本シリーズでは最優秀選手(MVP)に選ばれるなど、私たちがとてたいへん元気づけられた一年でした。この一年、皆さんにとってはどんな年だったでしょうか。今回は、向日市の一年を写真とともに振り返ります。

写真とともに振り返る向日市の2005年

7月

- 第2期コラボレーション研究所が始まる
- 第2回中学生弁論大会
- 文化資料館展示「くらしのなかの戦争」
- 向日市・サラトガ市交換学生
- 「市民協働促進基本方針」を策定

8月

- 道路ふれあい月間事業
- ひまわり畑



市民の花「ひまわり」が畑一面に。約100人の子どもたちが写生大会に参加した。

- 広島市平和祈念式市民代表派遣
- 道路等美化ボランティア推進事業がスタート
- 平和と人権のつどい

9月

- 向日市総合防災訓練
- 地域支え合い会議が始まる
- 敬老会
- いろは呑龍トンネル雨水北幹線第2号・第3号の工事が始まる



完成すると新たに5万トンの水を一時的に貯えることができる。(写真はシールド機)

- 衆議院議員総選挙

10月

- 国勢調査
- スポーツレクリエーションフェスタ
- 竹の径・かぐやのタペ〜その四〜



水ろうそくの灯りが竹の径を幻想的に照らし出す。多くの観光客で賑わった。

- 向日市障害者の日「スポーツのつどい」
- 向日市・杭州市友好交流協議書締結20周年記念式典

11月

- 国際友好西湖マラソン向日市代表団派遣
- 市民音楽祭
- 消防団消防訓練錬成会



6つの消防分団がポンプ車の操作技術を競う。最優秀分団に上植野町が選ばれる。

- 大極殿祭
- 第3回中学生英語スピーチ・暗唱大会
- 市民文化展
- 向日市まつり
- 向日市・綾部市友好交流ウォーキング



綾部市民の皆様約100人とともに、向日市の名所・旧跡を散策し、交流を深めた。

12月

- 人権研修会「インターネットと人権」
- 女と男のいきいきフォーラム 講演会「男らしさ、女らしさのゆくえ」
- 消防団年末特別警戒

補助金見直し評価の検討結果案にご意見を

本市では、様々な補助金の見直しを検討するため、有識者や市民など6人で構成する向日市補助金等検討委員会(委員長・岸道雄立命館大学政策科学部助教授)を設置し、個別補助金の審査結果と補助金制度のあり方を中間報告案としてまとめていただきました。

補助金等検討委員会では、この中間報告案が市民の皆様理解が得られるものかどうか、この案を公表し、広くご意見を募集することといたしました。

お寄せいただきましたご意見は、補助金等検討委員会で整理し、最終報告に付帯意見として取りまとめ、公表していくこととしています。

皆様のご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

■募集期間■ 12月15日(木)から28日(水)まで

■対象■ 意見募集は、向日市在住の方が対象

■報告案の公表場所■

- ①ホームページ(<http://www.city.muko.kyoto.jp/>)掲載
- ②公共施設(市役所1階情報公開コーナー・各公民館・コミセン)

■提出方法■

①お持ちいただくか郵便、ファックス、電子メールのいずれかの方法で「向日市 政策協働課」あてにお送りください。(様式は自由です。)

②ご意見の内容を確認させていただくこともありますので、差し支えなければ、住所、氏名、電話番号を合わせてお知らせください。

③なお、電話でのご意見はご遠慮ください。

○郵便 〒617-8665 向日市役所 政策協働課

○ファックス ファックス番号922-6587

○電子メール アドレスseisaku@city.muko.lg.jp

※個々の意見に対し、直接回答はいたしません。

お問い合わせ 政策協働課(内線280)

まちの話題

5万人のふれあい「向日市まつり2005」 多彩なステージなどで秋の一日を楽しむ



▲向日市まつりの最後を飾った向日かぐや太鼓

「向日市まつり2005」が向日町競輪場で、11月19日、20日の2日間にわたって行われました。両日も好天に恵まれ、市内、近隣市町から大勢の人が訪れ、ステージや出店などを楽しみました。

「なんでもパフォーマンス2005」では、子どもたちがバンド演奏やダンス、ロックソーラン節などを元気いっぱい披露し、観客を大いに沸かせました。

会場では、農産物の直売や、友好交流を進めている綾部市の特産品販売などもあり、「5万人のふれあい」と銘打ったまつりを盛り上げました。

いにしへの王城「長岡京」に思いを馳せる 大極殿祭ウォークで史跡長岡宮跡を巡る



▲文化資料館のボランティアが分かりやすく解説

11月11日、長岡京の史跡を巡り、歴史にふれる大極殿祭ウォークが行われました。

文化資料館ボランティアの説明を受けながら、宝幢跡や長岡宮を囲んでいた築地跡などの史跡を巡りました。

タウンミーティング

日時/12月21日(水)午前10時~11時30分
場所/京都西山高等学校多目的ホール
内容/高校生からみた向日市
団体/京都西山高等学校の生徒会
※学校の安全管理上、傍聴を希望される方は、12月20日(火)までにご予約ください。
☎政策協働課(内線280)

文学講座「歴史小説シリーズ・近世前期編」

【第1回】1月18日(水) 宮尾登美子著 「東福門院和子の涙」	場所/図書館
【第2回】1月25日(水) 大原富枝著 「婉という女」	講師/秋吉好さん
【第3回】2月1日(水) 藤沢周平著 「市塵」	対象/向日市在住の方60人
【第4回】2月8日(水) 杉本苑子著 「絵島疑獄」上・下	保育/あり

申込み/12月15日(木)午前10時から図書館☎931-1181へ。
※時間はいずれも午後2時~4時

水道管にも凍結防止を

気温がマイナス4度以下の厳しい寒さになると防寒の不完全な水道管内では、水が凍り、破裂したりします。特に多い場所は、屋外に配管された次のようなところでは、

- ①管が露出しているところ
- ②建物の北側など管が露出しているところ
- ③風当たりの強いところ

■防寒の方法■ 図のように、保温材(ポリエチレン保温筒、毛布や厚手の布でもよい)を取りつけ、これらが濡れないように上からビニルテープなどで巻いてください。

■水道管が破裂した場合■ まず、メータボックス内にある元栓(止水栓)を閉めて水を止めます。そして、破裂した部分に布かテープを巻きつけて応急処置をしてから、上下水道部か指定給水装置工事業者へご連絡ください。

お問い合わせ 上水道課給水サービス係(内線812)
上下水道部直通(☎921-4433)

製造事業所のみなさまへ 工業統計調査にご協力を

平成17年工業統計調査を12月31日現在で行います。

調査結果は、国などの行政施策の重要な基礎資料や大学などでの研究資料など、広く活用されています。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・京都府・向日市

お問い合わせ 情報統計課情報公開係(内線369)

年末防火運動 12月20日(火)~31日(土)

「乙訓の街に聞こえる火の用心」

慌ただしい年末を迎え、忙しさにまぎれての「うっかり火災」が発生しやすいこの時期、皆様一人ひとりの防火意識をより一層高め、家庭や職場から火災を追放しましょう。

消防団年末特別警戒

12月25日(日) 第4分団(鶏冠井町)
26日(月) 第3分団(森本町)
27日(火) 第2分団(寺戸町)
28日(水) 第1分団(物集女町)
29日(木) 第6分団(向日町)
30日(金) 第5分団(上植野町)

※いずれも午後9時~

忙しいときこそ、火の元の点検は確実にし、新しい年を迎えましょう

乙訓消防組合向日消防署・向日市消防団☎934-0119・☎922-1190

公共下水道を使用されている皆様へ

点検商法にご注意を

最近、「向日市下水道の点検調査に来ました」「宅内マスを見せてもらいます」と言っ、あたかも向日市から依頼されたように装い、言葉巧みな話し方で強引に排水管の清掃を契約させる業者についての苦情が急増しています。

向日市上下水道部下水道課では、このような点検調査などは行っておりません。契約すると、高額な修繕費などを請求されますので、十分ご注意ください。

ご不明な点は、下水道課(内線834、835)にお問い合わせください。

まだ公共下水道に接続されていない方は、1日も早く公共下水道への切替をお願いします。切替については向日市排水設備指定工事業者で工事を行ってください。

くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。

向日市役所への(ファックスは☎922 6587、郵便物は〒617 8665 向日市役所)、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。ファックス、郵便物、電子メールには、市役所のどの課(担当課名)へのものかをお書きください。参加費などの記載がないものは無料でご参加いただけます。

☎ = お問い合わせ、HP = ホームページアドレス

催し情報

しめなわ教室

日時 / 12月25日(日) 午前10時~正午

場所 / 物集女コミュニティセンター

対象 / 向日市在住の小学4年生以上の方20人(親子で参加歓迎)

参加費 / 1人300円(材料費)

申込み / 12月15日(木) から材料費を添えて物集女コメン(☎921 1514、月曜日休館)へ。定員になり次第締切ります。

たのしいキッズテニス

日時 / 平成18年1月28日(土) 午前9時~正午

場所 / 西乙訓高等学校体育館

内容 / スポンジボールによるショートテニス

対象 / 小学生とその保護者

申込み / 往復ハガキに保護者連名で氏名、年齢、住所、電話番号を書いて、平成18年1月13日(金) 必着までに西乙訓高等学校へ。多数の場合は抽選。☎西乙訓高等学校(〒617 0845 長岡京市下海印寺西明寺41・☎955 2210)

市民温水プール元旦初泳ぎ

日時 / 平成18年1月1日(祝) 午前9時30分~午後0時30分、午後1時30分~4時30分

場所 / 市民温水プール

☎市民温水プール☎931 5277

1月から始まる水泳教室の参加者を募集しています。初級から上級までレベルに合わせてご参加ください。詳しくは市民温水プールまで。

男女共同参画講座

「自分らしいエンディングを迎えるために」

日時・内容

平成18年1月14日(土) 午後2時~4時

「親の看取り、夫(妻)の看取り」~終末期医療のあり方~ 中村仁一さん(特別養護老人ホーム「同和園」附属診療所所長)

1月21日(土) 午前10時~正午

「お墓と位牌の問題」~最後の眠りはどこで~ 榎村久子さん(京都女子大学現代社会学部教授)

1月29日(日) 午後1時30分~4時

「音楽葬を体験しよう!」~人生の幕引きを自分らしく~ 伊勢谷高史さん(葉音工房)、久保下多美子さん(生前契約アドバイザー)

場所 / 中央公民館

定員 / 30人(29日のみ50人)

申込み / 12月15日(木) から電話で中央公民館☎932 3166へ。定員になり次第締切ります。

健康教室

体操「転ばぬ先のリハビリテーション」

日時 / 平成18年1月21日(土) 午後2時~3時30分

場所 / 福祉会館

対象 / 向日市在住の60歳以上の方20人

講師 / 西本俊治さん(第二京都回生病院理学療法士)

申込み / 12月15日(木) から、ケアセンター回生在宅介護支援センター(☎934 6887)、向日市社協在宅介護支援センター(☎921 1550)、在宅介護支援センター向陽苑(☎921 4100)のいずれかへ(土・日曜日を除く)。定員になり次第締切ります。

サービス情報

埋蔵文化財整理員の募集

職種 / 整理員

募集人員 / 3人程度(45歳くらいまでで、週3日程度出勤できる方)

雇用期間 / 平成18年3月未まで

勤務時間 / 午前8時30分~午後5時

賃金 / 1日5,600円(交通費支給)

作業内容と場所 / 向日市埋蔵文化財センターで主に遺物の実測

募集期間 / 12月16日(金)~22日(木)

☎財団法人向日市埋蔵文化財センター☎931 3841(担当:松崎)

ハンセン病療養所入所者等に対する補償金制度

支給対象者 / 平成8年3月31日までに国立ハンセン療養所等に入所されていた方で、補償法施行日(平成13年6月22日)において生存されている方

請求期限 / 平成18年6月21日(水)

次に該当する方は補償金を請求できません。

既に補償金を受けている方、ハンセン病に関する裁判上の和解が成立している方

☎厚生労働省健康局 疾病対策課ハンセン病係 ☎03 5253 1111(内線2980・2369)

書き損じたハガキをご提供ください アジアの子どもたちの奨学金にします

タイラオスでは書き損じた年賀状や官製ハガキ250枚分のお金で、子ども1人が1年間学校に通うことができます。

お手元にこれらのハガキがありましたら、1月25日(水)までに市内各所の回収箱にお持ちください。寄せられたハガキは日本民際交流センターを通じてアジアの子どもたちのために使われます。

回収箱設置場所 / 市役所、市民会館、市民体育館、市民温水プール、老人福祉センターなど

主催 / 愛・あ~すKYOTO向日

後援 / 向日市、向日市教育委員会、京都新聞社

年末年始の業務日程

ごみ・し尿などの収集

年末

燃えるごみ

月・木の収集区域 12月29日(木)まで 火・金の収集区域 12月30日(金)まで平常どおり 資源物(分別収集)・し尿くみどり 12月28日(水)まで平常どおり

臨時の大型ごみ(有料)、泥回収など 申込み受付は、12月16日(金)まで

年始 1月5日(木)から平常どおり 臨時の大型ごみ(有料)、泥回収などは11日(水)から お問い合わせ 環境政策課(内線226)

急患診療

外科 受診前に電話でご確認ください。

診療時間 / 午前9時30分~午後4時

12月30日(金) 済生会京都府病院☎955 0111

12月31日(土) 長岡京病院☎955 1151

1月1日(祝) 第二京都回生病院☎934 6881

1月2日(振休) 新河端病院☎954 3136

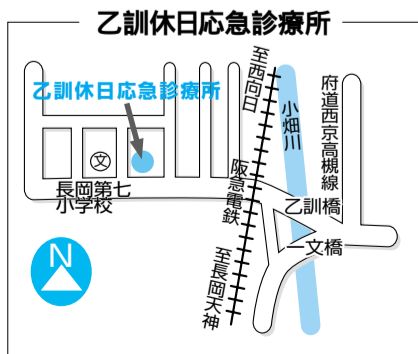
1月3日(火) 千春会病院☎954 2175

内科・小児科

乙訓休日応急診療所(右地図)

(長岡京市今里北ノ町39 4 ☎955-3320)

診療日は、12月31日(土)~1月3日(火) 午前9時30分~午後4時



主な施設の年末年始の業務日程

施設名	年末	年始
市役所	12月28日(水)まで	1月4日(水)から
保健センター	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
図書館・文化資料館	12月25日(日)まで	1月5日(木)から
天文館	12月25日(日)まで	1月5日(木)から
市民会館	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
市民体育館	12月27日(火)まで	1月6日(金)から
市民温水プール	12月27日(火)まで	1月6日(金)から
ゆめパレアむこう	12月28日(水)まで	1月4日(水)から
福祉会館	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
老人福祉センター	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
中央公民館	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
物集女公民館	12月26日(月)まで	1月6日(金)から
寺戸公民館	12月27日(火)まで	1月5日(木)から
森本公民館	12月26日(月)まで	1月6日(金)から
鶏冠井公民館	12月26日(月)まで	1月6日(金)から
上植野公民館	12月26日(月)まで	1月6日(金)から
コミュニティセンター	12月27日(火)まで	1月5日(木)から

市民温水プール 1月1日の午前の部と午後の部のみ開館します。

消費生活

狙われる子どもの個人情報

事例

■迷惑メール・架空請求
「小学生の娘の携帯電話に広告メールが頻りに届くようになった。記載されたホームページにアクセスしたところ、登録したことになってしまい、利用料金を請求されている」
■ひとりの時に狙われる
「小学生の息子がひとりで留守番していた際、知らない者から電話があり、学校の連絡網に記載されている氏名と電話番号を尋ねられ、答えてしまった」

アドバイス

①子どもがどのように携帯電話やパソコンを使っているかを、できるだけ把握しておきましょう。
②個人情報が取得、もしくは利用される意味と危険性を、子どもにも説明しておきましょう。
(国民生活センター発行『たしかな目』2005年5月号(No.226)から)



ご利用ください。消費生活相談

専門の相談員による相談を行っています。個人で対処しようとせず、相談をご利用ください。
■相談日/毎週水曜日(午前10時~午後4時)、毎週月・金曜日(午後1時~4時)
■相談場所/市民相談室(市役所1階)

土・日曜日の相談は

緊急的な土曜日・日曜日の消費生活電話相談窓口を開設しています。(京都府・京都市の共同事業)
土曜日・日曜日・午前10時~午後4時
☎257-9002、電話相談のみ

お問い合わせ 環境政策課市民安全係(内線249、235)

恵質商法にご用心

タウンミーティング

情報

TOWN MEETING

「共有」「共鳴」そして「共生」のまちづくり

■日時/11月15日(火)午前10時~11時30分
■場所/市民会館
■参加者/子どもの医療費無料制度を向日市に求めるネットワーク13人、市長、助役、健康福祉部長、政策企画室長ほか
■テーマ/「安心できる子育てと乳幼児医療費助成について」

始めに、子どもの医療費無料制度を向日市に求めるネットワークの皆様から、乳幼児医療費助成について、国の制度や近隣自治体の状況の分析があり、当面、1歳の引き上げ、その後、段階的に引き上げをすることについて提案がありました。

続いて、久嶋市長が、「次世代を担う乳幼児の健全な育成を図り、健やかに子どもを育てる環境づくりのため、京都府の制度に合わせて実施しております。就学前までの拡充は財政的に厳しく、あらゆる機会を通じて、国や京都府に制度の拡充を要望して参ります」と答えました。

その後、意見交換となり、「就学前まで実施しているところがあるのに、市によって助成が違うのはなぜですか」の質問に、「乳幼児医療費助成は市

町村の独自施策となっており、それぞれの市町村は財政状況に応じて、いろいろな施策を優先順位をつけて実施しています」と答えました。

また、「小学校に入るまでは、医者にかかることが多い、子どもの医療費は負担です。子どもの将来は財産であり、優先順位は高いと思います」との質問には「重要な施策であると認識しておりますが、限られた予算の中で、事業の優先順位をつけ、決めていかなければならないと思っています」と答えました。

その他、「風邪をひくと兄弟、親にもうつることになってしまい、乳幼児の医療費だけですまなくなります。子どもが病気になったら早く病院に連れていけるように、医療費助成を実現してほしい」「子どもが熱を出したり、体調を崩すと、親はどうしていいのかわからず不安で、医者に診てもらおうしありません」などの意見がありました。

さらに、子育てに関する意見では、「今、保育所は満員の状態。保育所を充実させ、質を高めてほしい」という意見に、「平成16~17年度で保育所の定員を80人増やしました。できる限り待機者を減らす努力をしています」と答えました。

タウンミーティングの情報は、市役所の情報公開コーナー、またはホームページ「e-市長室」をご覧ください。

お問い合わせ 政策協働課(内線280)

新着図書のご案内

今月の一冊

あさごはんからはじめよう

すずきさちこ著 講談社

朝ごはんの大切さを伝える食育絵本。生活のすべての基本は毎日の朝ごはん。食べれば脳が働き、心が健やかに。元気のおまじないは、早寝、早起き、朝ごはん!

一般図書

- 赤ちゃん絵本ノート 赤ちゃんが微笑む、とっておきの絵本160冊 田中尚人監修 マーブルトロン
●ゆとり旅 車で巡る日本の文化遺産 スロートリップ2006全国編 JAF出版社
●ウィニング勝利の経営 ジャック・ウェルチ著 日本経済新聞社
●さらば!失敗プロジェクト その経験が成功へ導く 日経システム構築編 日経BP社
●防災用品マニュアル フォーバイフォーマガジン社
●地図からの発想 中村和郎編 古今書院
●いろいろな粉でつくるお菓子の本 桑原奈津子・料理 中央公論社
●手軽に楽しむ小さなグリーン テーブルの上や窓辺を飾る 藪正秀監修 主婦の友社
●新・ペットフードにご用心 押川亮一著 宝島社
●大人のための自転車入門 丹羽隆志、中村博司著 日本経済新聞社
●はじめての山登り 安全に山歩きを楽しむためのノウハウを満載 越谷英雄監修 地球丸
●グッドバイ 叔父殺人事件 折原一著 原書房

児童図書

- 14歳の法律相談所(ロースクール) 野田和寿著 新風舎
●コンビニ弁当16万キロの旅 食べものが世界を変えている 千葉保監修 太郎次郎社
●100円ショップ大図鑑 生産と流通のしくみがわかる PHP研究所編 PHP研究所
●耳かきのすきな王さま 小蘭江圭子作 講談社
●ももいろ荘の福子さん 村上しいこ作 ポプラ社
●フェルメールの暗号 ブルー・バリエット著 ソニー・マガジンス
●ベアトリス・ベイリーの冒険1・2 サンドラ・フォレスター著 ソフトバンククリエイティブ
●あなたは、だあれ? あまんきみこ作 武田美穂絵 小学館

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

歴史

むこうの城と国衆

その9 古地図にみる寺戸の城館

寺戸には、江戸時代に作られた大きな地図が伝わっています。丘陵部を除く村全体が描かれ、村内の道路や土地の区画などが詳しくわかります。また、明治時代初めに統合される以前の、現在の地名(小字名)の4~5倍にのぼる、多くの地名が書き入れられています。今では失われてしまった地名のなかに、「御城ノ内」と「城所」があります。



寺戸村古地図中の「御城ノ内」(『向日市史資料編』翻刻図より)

「御城ノ内」は、物集女街道から大原野へ向かう道の曲がり角、通称「マルコーの辻」南西の一角を占めていました。古地図の地割に注目

すると、物集女街道に沿って一部が池になっている細長い敷地があり、その内側には南東隅で逆L字状に折れ曲がる土塁跡らしき敷地があります。「御城ノ内」という地名や地割から、中世の寺戸城と考えられてきました。ただし発掘調査では、城跡を示すものが発見されず、詳しくはわかっていません。

「城所」は、もう少し北へいった丘陵際、現在の小字中村垣内の西半分にあたります。大正11年(1922)頃には集落のすぐ西に広がる竹藪地でしたが、徐々に宅地となり、高度成長期にさらに建て込んでいったところ。ほかの手がかりはありませんが、集落に隣接する竹藪地、という点が気になります。中世の城館跡は、よくこうした場所にあるからです。

このほか、丘陵上のはりこ池のそばに、現在も「古城」の地名があり、戦争時に立て籠もる砦のような

ものがあつたのでは、とも考えられています。

中世の寺戸でおこった合戦の際の古文書には、「寺戸山」に陣を張ることや、「西岡寺戸城」の存在が記されています。どこにあたるのかはまったく不明、といわざるを得ませんが、お城関係の地名が残るところは有力な候補地になるでしょう。

前回ご紹介したように、室町時代の寺戸には、複数の有力武士が存在していました。当然、その館も複数あつたとみられます。

寺戸の昔からの集落の地名には、中垣内や里垣内のように、ほとんど「垣内」が付きます。一般的に垣内が付く地名の場所は中世以来の集落であることが多いとされています。村のなかに城館がいくつかあり、周囲にまとまりを持った家々が連なっている、中世寺戸の景観を想像してみましよう。